

仲間重点地区における景観まちづくりの取り組み

「市道仲間線道路美装化事業」

浦添グスクの麓にある仲間地区の景観向上を図るため、車道及び歩道は景観面に配慮した舗装やデザインとなるように地区内の道路美装化（散策路整備）を行います。

（ 施 工 前 ）



一般的なアスファルト舗装である。



歩道と車道の境界線が無く、歩行者の安全確保が必要である。



道路脇の側溝に転落の恐れがある。

（ 施 工 後 ）



白舗装（琉球石灰岩）に整備され、すっきりしたイメージになっている。



舗装の仕上げを変えることで、歩道と車道を識別させ、歩車分離と同時に共存を図っている。



道路脇の側溝部分を植栽スペースとすることで危険性を排除し、緑による潤いある空間を創出している。